

1. 事業概要

(1) 総 括

当財団は、平成 **25** 年 **4** 月に千葉県から公益認定を受け、「公益財団法人四街道市地域振興財団」に移行し、事業活動を行ってまいりました。

2 年目となる平成 **26** 年度は、文化・スポーツ・社会教育・コミュニティ・都市施設の特徴を活かして地域コミュニティの活性化を図る事業を行い、もって地域住民の生活向上、福祉の増進及び心身の健全な育成に寄与する事業を実施し、あわせて、四街道市が設置する公の施設の指定管理者として、新たに加わった四街道公民館を含めた市立公民館や文化センター、都市公園をはじめ、総合公園体育施設、温水プール、保養センター、鹿放ヶ丘ふれあいセンター、市営自転車駐車場など **11** 施設の管理運営を市の施策に沿って実施しました。

(2) 事業内容

〔 公益目的事業 1 文化、スポーツ及び地域振興等の事業を行い地域コミュニティの活性化を図る事業 〕

①文化振興事業（合計 **25** 事業、延べ入場・参加者数 **17,317** 人）

地域の文化振興の発展を目的とする事業を通じて、市民が文化に触れたり、参加や体験をしたり、そして交流することで、市民が潤いと誇りを感じることのできる心豊かな生活を実現するための場として機能することを目指しました。

市内最大の市民文化イベントである「四街道市民文化祭」では、市民の文化活動の成果発表と優れた文化芸術を鑑賞し、また体験できる機会として、文化祭実行委員会を中心に市教育委員会、市教育研究会と共催し、**19** 日間の開催で、約 **2** 万人の市民に会場いただき、盛会裏に終了しました。

また、当市出身で世界的に活躍されているアーティストである彌勒忠史氏をお招きし、市内合唱団や四街道高校合唱部との共演を織り込んで開催した「彌勒忠史/市民と歌う里帰りコンサート」は、市音楽協会との共催により、舞台進行・演出にも参画いただきながら、凱旋公演的な要素も盛り込んだコンサートとして、満席の市民に鑑賞いただき、多くの感動の声とともに大変評価をいただきました。

その他、市内の多様な文化芸能団体が一同に会した「よつかいどう芸能フェスタ」や市内及び市外からも小学生から高校生までのダンスを愛する若者たちが集まり、熱気が満席の会場を埋め尽くした「ダンス・コンテスト **2015**」などの市民参加型事業を毎年恒例で実施しているほか、地域住民が幅広いジャンルの文化に身近にふれる機会として「ビリーヴォーン・オーケストラコンサート」などの鑑賞事業を実施しました。

○文化芸術音楽鑑賞事業（小計 **10** 事業、延べ入場者数 **5,532** 人）

事業名	ビリーヴォーン・オーケストラ・コンサート
日時	平成 26 年 7 月 17 日(木) 開演 14:00
会場	文化センター 大ホール
内容	平成 25 年度・平成 26 年度と 2 年連続で開催。世界的に活動している楽団として著名であり、アメリカンポップスの黄金期を築いたスイングジャズのリクエストも多く好評であったことから再公演となった。
当日入場者数	674 人

事業名	大ホール映画会 「モンスターズ・ユニバーシティ」
日時	平成 26 年 8 月 27 日(水) 開演 10:30
会場	文化センター 大ホール
内容	夏休み親子向け事業として開催。人気度の高いディズニー作品であり、多くの方に鑑賞いただいた事業。
当日入場者数	446 人

事業名	三遊亭円楽・林家たい平 落語二人会
日時	平成 26 年 9 月 11 日(木) 開演 18:30
会場	文化センター 大ホール
内容	T Vでお馴染みの「笑点」メインメンバーの落語公演。知名度と集客性が高い事業であり、日本古典芸能の根強い人気がある事業。
当日入場者数	681 人

事業名	演劇 「夏の庭」
日時	平成 26 年 9 月 28 日(日) 開演 16:15
会場	文化センター 大ホール
内容	家族で鑑賞可能な内容で広く一般に向け演劇。三人の少年が夏休みに経験した冒険譚を情緒豊かに表現した公演内容。「このまちに豊かな文化を。」という「夏の庭実行委員会」との共催事業。
当日入場者数	681 人

事業名	大ホール映画会 「くもりときどきミートボール2」
日時	平成 26 年 10 月 4 日(土) 開演 10:30
会場	文化センター 大ホール
内容	親子向け事業として開催。話題性のあるアニメーション映画として鑑賞いただいた事業。
当日入場者数	120 人

事業名	綾小路きみまろ 爆笑 スーパーライブ 2014
日時	平成 26 年 10 月 7 日 (火) 開演 14:00
会場	文化センター 大ホール
内容	中高年のアイドルとして、根強い人気を誇るタレントの独演会。独特の毒舌口調が会場を爆笑の渦に巻き込み、満足度の高い公演となった。
当日入場者数	932 人

事業名	情熱のフラメンコ
日時	平成 26 年 12 月 9 日 (火) 開演 18:30
会場	文化センター 大ホール
内容	本場スペインより招聘したフラメンコ舞踊団による公演。海外アーティストによる、幅広い年齢層向けの観賞事業として開催。
当日入場者数	219 人

事業名	グローリー・ゴスペル・シンガーズ
日時	平成 26 年 12 月 16 日 (火) 開演 19:00
会場	文化センター 大ホール
内容	海外アーティストを招聘したゴスペルコンサート。クリスマス時期に開催されるコンサートとして、近隣会館で開催実績があり、一定のファン層を獲得している、満足度の高い事業。
当日入場者数	589 人

事業名	たにけんのファミリーコンサート
日時	平成 27 年 1 月 18 日 (日) 開演 13:00
会場	文化センター 大ホール
内容	NHK子ども番組に出演し人気を博している、たにけん（谷本健一郎）のファミリーコンサート。ハートフルで温かみのあるコンサートであり、多くの若年層・子育て世代に鑑賞いただいた事業。
当日参加人数	724 人

事業名	ミュージカル ブッダ
日時	平成 27 年 2 月 11 日 (祝・水) 開演 15:00
会場	文化センター 大ホール
内容	劇団わらび座による公演。手塚治原作の物語を舞台用に設定し、どなたでも鑑賞できるミュージカル仕立てとして上演。高校演劇部の方など若年層や高齢者の方までご鑑賞いただいた事業。
当日参加人数	466 人

○市民参加・交流事業（小計 **4事業**、延べ入場者・参加者数 **4,600人**）

事業名	よつかいどう芸能フェスタ
日時	平成 26 年 5 月 3 日(祝・土) 開演 10:00
会場	文化センター 大ホール
内容	日本舞踊やヒップホップダンスなど、市民による多彩な舞踊芸能の発表会を開催。
当日入場者数	参加者 55 組 入場者延べ 483 人

事業名	ユニバーサル農業フェスタ
日時	平成 26 年 11 月 22 日(土) 10:00～15:00
会場	文化センター ホワイエ・展示ホール等
内容	遊休農地、耕作放棄地が増える傾向のなか、みんなで農業にかかわり合う「ユニバーサル農業」の考えを広め、農業のもつ可能性や価値を社会に発信する事業として開催。
当日入場者数	参加団体 70 入場者延べ 2,200 人

事業名	ダンスコンテスト 2015
日時	平成 27 年 1 月 25 日(日) 開演 15:00
会場	文化センター 大ホール
内容	若年層（小・中・高校生）対象のダンスコンテスト。ダンスを通じ若年層の心身の発達を図ることを目的として実施。独特の緊張感とともにエンターテインメントの要素も加え、若年層活躍の場として定着している事業。
当日入場者数	参加者 27 組 入場者延べ 1,020 人

事業名	彌勒忠史 市民と歌う里帰りコンサート
日時	平成 27 年 3 月 8 日(日) 開演 14:00
会場	文化センター 大ホール
内容	カウンターテナーとして世界的に活躍している、四街道出身アーティスト 彌勒忠史氏を招聘し「里帰り」と銘打って開催した事業。四街道市音楽協会・四街道高校合唱部との共演もあり、当地出身のアーティストの活躍の場を提供できた「里帰り企画」として多くの方にご鑑賞頂いた事業。
当日入場者数	897 人

○作品展・展示会 (小計 4事業 延べ入場者数 4,913人)

事業名	第6回大きなテーブル
日時	平成26年6月17日(火)・18日(水) 9:00~17:00
会場	文化センター 1階展示ホール
内容	みんなで地域づくりセンターと共催で、市民の皆さまに福祉作業所や施設の商品を紹介と購入していただく機会を提供。
延べ入場者数	799人

事業名	四街道駅開業120周年記念展
日時	平成26年12月13日(土)~23日(祝・火) 9:00~17:00
会場	文化センター 1階展示ホール・2階会議室
内容	実行委員会と共催で、四街道市の発展とともに歩んできた「総武鉄道の軌跡」を四街道の歴史や魅力として市民の皆さまに発信する機会として記念展示会を開催。
延べ入場者数	3,616人

事業名	第9回まごころ展
日時	平成27年2月13日(金)~2月20日(金) 9:00~17:00
会場	文化センター 1階展示ホール
内容	千葉県立千葉盲学校・四街道特別支援学校両校の児童・生徒の作品及び点字用品や学校案内を通じ、市民との交流機会を提供。
延べ入場者数	169人

事業名	第6回フラワーアレンジメント展示会
日時	平成27年3月7日(土)~8日(日) 9:00~17:00
会場	文化センター 1階展示ホール
内容	展示ホールにて、文化センター利用サークルによる生花を利用した作品展示会を開催。多くの来場者に楽しんでいただいた事業。
延べ入場者数	329人

○市民講座 (小計 6事業 延べ入場者数 2,111人)

事業名	ワガノワバレエアカデミー特別レッスン 2014
日時	平成26年8月11日(月)~13日(水) ① 初級 13:00-14:30 ② 中級 15:00-16:30
会場	文化センター 大ホール
内容	ロシア国立ワガノワバレエ団より講師を招聘し、直接指導いただいた企画。
当日入場者数	①10人 ②18人 計28人

事業名	リラックス・ストレッチ
日時	平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月 全 48 回
会場	文化センター 2 階和室
内容	健康志向の高まりを反映し、集合しやすい昼の時間を利用して体操教室を開催。和室の利用振興を目的として、継続的に実施している事業。
当日入場者数	延べ 1,254 人

事業名	仕事帰りのストレッチヨガ
日時	平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月 全 48 回
会場	文化センター 2 階和室
内容	サラリーマン等夜間に参加しやすい層を主な対象に、体操教室を開催。平成 25 年度から企画し継続している事業。
当日入場者数	延べ 666 人

事業名	美ボディーエクササイズ
日時	平成 26 年 5 月～平成 27 年 3 月 全 24 回
会場	文化センター 2 階和室
内容	働く女性など夜間の時間を活用して健康な体づくりをしたい女性層を主な対象に実施。同時に夜間の和室の利用振興を目的とした事業。
当日入場者数	延べ 23 人

教室名	夏休み工作教室
日時	平成 26 年 7 月 24 日(木) 10:00 ～
会場	文化センター 2 階 203 号室
内容	昔ながらのおもちゃ作り教室を開催。ペットボトルなど身の回りにある材料を用いて作成する教室。四街道市レクリエーション協会員が、クチャーを行い、協会員と参加者との遊びを通じ世代間の交流を図れた事業。
参加者数	27 人

事業名	創立 30 周年記念　クリスマス会
日時	平成 26 年 12 月 14 日(日) 13:30 ～
会場	文化センター 3 階 301・302 号室
内容	四街道市レクリエーション協会主催によるクリスマス会を開催。室内遊戯レクリエーションとして親子で遊べるイベントとして開催。
当日入場者数	113 人

○映画会　　(小計　**1**事業、延べ入場者数　**161**人)

事業名	四街道シネマ
日時	平成 26 年 5 月 25 日(日)　　綾小路きみまろ爆笑!最新ライブ 平成 26 年 7 月 26 日(土)　　赤毛のアン 平成 26 年 10 月 13 日(祝・月)　みすゞ 平成 27 年 3 月 22 日(日)　　不思議の国のアリス
会場	文化センター 2 階 208 号室
内容	【一般向け】 地域住民の交流の場として懐かしの名作映画を上映。 【親子向け】 感性の豊かさ向上の一助に、地域の幼児・児童を対象として情操教育に資する名作映画を上映。
当日入場者数	161 人

②スポーツ振興事業（合計 **41** 事業、延べ参加人数 **18,697** 人）

市民の体力の向上、健康の増進及びスポーツの振興を目的に、地域住民のスポーツ活動に参加する機会やきっかけを提供するため、各種事業を開催しました。

主な内容は、年間を通じて活用できる温水プールにおいて、市内における水泳の普及促進と市民の健康づくりを目的として開催する水泳教室、総合公園体育施設では、幼児世代の基礎的な体力の向上を目的とした「コーディネーショントレーニング」のほか、幼児から高齢者まで各年代にアプローチするプログラムを実施しました。

特に、中学部活支援事業としてバスケットボール、バレーボール、卓球、陸上のトップアスリートを招いた「ジュニアスポーツアカデミー」では、一流のプレーを間近に見たり、技術の指導を受けたりはもちろんのこと、普段の練習に対する心構えや試合中の気持ちの持ち方等、精神面での選手の話やアドバイスが聞ける貴重な機会となりました。また、今年度は、中学生の身近な存在である市内高校の運動部の生徒がボランティアで指導の手伝いをいただき、同じ競技に取り組む中学生と高校生がスポーツを通じて触れ合う様子から、地域でスポーツを盛り上げる機運が感じられた事業となりました。

○水泳教室（小計 **6** 事業、延べ参加者数 **2,261** 人）

教 室 名	① 成人水泳教室 ② アクアビクス教室 ③ 水中ウォーキング教室 ④ 水中運動教室 ⑤ 幼児水泳教室 ⑥ 小学生水泳教室
開 催 日	① 平成 26 年 4 月 8 日(火)～ 27 年 3 月 20 日(金) 5 教室(全 25 回) ② 平成 26 年 5 月 31 日(土)～ 27 年 3 月 17 日(火) 4 教室(全 12 回) ③ 平成 26 年 4 月 9 日(水)～ 27 年 2 月 27 日(金) 6 教室(全 24 回) ④ 平成 26 年 5 月 9 日(金)～ 27 年 3 月 4 日(水) 4 教室(全 12 回) ⑤ 平成 26 年 5 月 14 日(水)～ 26 年 9 月 17 日(水) 3 教室(全 15 回) ⑥ 平成 26 年 7 月 26 日(土)～ 27 年 3 月 29 日(日) 2 教室(全 10 回)
会 場	温水プール
内 容	市内における水泳の普及と市民の健康増進を図るために、各種教室を開催。
延べ参加人数	① 281 人 ② 180 人 ③ 541 人 ④ 202 人 ⑤ 392 人 ⑥ 665 人 計 2,261 人

○運動教室（小計**9**事業、延べ参加者数**18,716**人）

教 室 名	親子リズム教室
開 催 日	平成 26 年 8 月 6 日・ 13 日・ 20 日・ 27 日 全 4 回コース
会 場	総合公園体育館 第 1 武道場
内 容	夏休み期間を利用し、リズム運動や用具を活用した運動を通じて、親子のコミュニケーションづくりの機会と基礎的な体力の向上を目的とした教室を開催。
延べ参加人数	38 人

教 室 名	速く走れる教室
開 催 日	平成 26 年 9 月 7 日(日)
会 場	総合公園体育館 メインアリーナ
内 容	秋の運動会を前にした小学生を対象に、日本 SAQ 協会から専門指導員を講師として招き、速く走れるための教室を開催。 学年別のコース及び指導者向けのコースを設け、小学生及び指導者に必要な基礎的なトレーニング方法を学んだ。
当日参加人数	188 人

教 室 名	いきいき健康体操
開 催 日	平成 26 年 12 月 18 日(木)・ 19 日(金)
会 場	池花公園・四街道中央公園
内 容	市内の公園に総合公園体育館のインストラクターが出向き、設置されている器具等を利用して日常的に行うことができるトレーニングやウォーキングの方法を学べる教室を開催。
当日参加人数	65 人

教 室 名	サンタと一緒にエクササイズ
開 催 日	平成 26 年 12 月 23 日(祝・火)
会 場	総合公園体育館 第 2 武道場
内 容	運動能力に大きく影響する幼少期の子供と保護者を対象に、簡単で楽しいリズム運動を通じて、親子のコミュニケーションを促すとともに、基礎体力づくりを楽しく遊び感覚で行えるよう開催。
当日参加人数	14 人

教 室 名	太極拳教室（初心者入門・中級者・上級者コース）
開 催 日	平成 26 年 4月 3日(木) ～ 27年 3月 27日(金) 全 96 回
会 場	総合公園体育館 第 1・2 武道場又は第 1・2 会議室
内 容	一般・高齢者を対象にし、太極拳を通じて健康づくりをサポートした。
延べ参加人数	計 659 人

教 室 名	①さくらウォーキング ②初夏ウォーキング教室 ③さわやかウォーキング教室 ④バスウォーキング ⑤スポーツウォーキング教室 ⑥ひだまりウォーキング教室
開 催 日	①平成 26 年 4月 5日(土) ②平成 26 年 5月 8日(木)から毎週木曜日 全 5 回コース ③平成 26 年 9月 11日(木)から毎週木曜日 全 5 回コース ④平成 26 年 5月 29日(木)・平成 26 年 10月 16日(木) ⑤平成 26 年 11月 13日(木)から毎週木曜日 全 5 回コース ⑥平成 27 年 1月 22日(木)から毎週木曜日 全 5 回コース
会 場	財団が管理している施設及び公共施設を出発点とし、四街道市ウォーキング協会が設定した市内外コース
内 容	四街道市ウォーキング協会の協力のもと、一般・高齢者を対象とした健康づくりサポート事業として開催した。今年度は参加者に好評なバスウォーキングを 1 回増やし 2 回実施した。
延べ参加人数	計 783 人

教 室 名	元気UP ちびボール教室（コーディネーショントレーニング）
開 催 日	平成 26 年 8月 30日(土)
会 場	総合公園体育館 サブアリーナ
内 容	幼児期に必要な運動や、日常生活の中に体育的なじゃれつき遊びやバランス・リズム感覚などを養うコーディネーション運動の機会を提供。親子で楽しくこの運動を行うことで、刺激を高めて運動能力の発育を促し、怪我しない身体づくりや発育・発達に沿った体操を学ぶことを目的として実施した。
当日参加人数	39 人

教 室 名	キッズチアリーディング教室
開 催 日	平成 26 年 8 月 5 日(火)～ 10 月 11 日(土) 全 9 回コース
会 場	総合公園体育館 サブアリーナ
内 容	子供たちにチアやダンス等のパフォーマンスを通じて“周りを応援する気持ち”を学ぶことにより、日常生活に必要とされるチームワークやコミュニケーション能力、リーダーシップと表現力を身に付けることを目的に開催し、練習の成果を“スポーツ de 健康大作戦”で披露した。
当日参加人数	90 人

教 室 名	リフレッシュ・ヨガ（“スポーツ de 健康大作戦”）
開 催 日	平成 26 年 10 月 11 日(土)
会 場	総合公園体育館 第 2 武道場
内 容	スポーツ de 健康大作戦開催に際してエクササイズプログラムを提供し、合わせて総合公園体育館開設 20 周年を記念して、来場者に記念品を贈呈した。
当日参加人数	11 人

○スポーツセミナー（小計 **3**事業、延べ参加者数 **115**人）

教 室 名	テーピングセミナー
開 催 日	① 平成 26 年 6 月 14 日(土) ② 12 月 13 日(土)
会 場	総合公園体育館 第 1・2 会議室
内 容	怪我の予防・応急処置・再発防止などに大きな効果を発揮するスポーツテーピング。専門トレーナーの指導のもと競技スポーツ指導者、競技選手などを対象に、怪我の中でも負傷率の高い足首に関わるテーピング技術及び基礎知識を習得した。
当日参加人数	① 14 人 ② 16 人 計 30 人

教 室 名	ストレッチポールセミナー「ボディーアーキテクト」
開 催 日	① 平成 26 年 11 月 8 日(土) ② 11 月 15 日(土)
会 場	総合公園体育館 第 1・2 会議室
内 容	スポーツパフォーマンスの向上、健康づくり指導のバリエーションとしてストレッチポールの活用方法を習得した。
当日参加人数	① 34 人 ② 31 人 計 65 人

教 室 名	理学運動士の健康運動教室
開 催 日	平成 26 年 12 月 11 日(木)
会 場	総合公園体育館 第 2 武道場
内 容	足腰に自信がない方から既にウォーキングを実践されている方まで、歩行の基本動作を改善、維持することによりロコモティブ症候群を予防を目的に開催。
当日参加人数	20 人

○フリーチョイスレッスン (小計 **3** 事業、延べ参加者数 **4,893** 人)

教 室 名	① シンプリーヨガ・リフレッシュヨガ ② ピラティス ③ シェイプエアロ
開 催 日	① 通年 (火・水曜日) 90 回 ② 通年 (水・金曜日) 100 回 ③ 通年 (金曜日) 100 回
会 場	総合公園体育館 第 2 武道場、第 1・2 会議室
内 容	誰でも自由に選択でき、また、気軽に参加できるよう事前申込み方式をとらず、希望者を当日受付制にしたフリーチョイスレッスンを開催。
延べ参加人数	① 1,074 人 ② 2,749 人 ③ 1,070 人 計 4,893 人

○トレーニングルーム教室 (小計 **10** 事業、延べ参加者数 **8,225** 人)

教 室 名	トレーニングルーム各種教室 こつこつちょきん ・骨々貯筋体操 ・ストレッチ ・エンジョイエアロ ・ソフトエアロ ・はじめてエアロ ・骨盤エクササイズ ・コアバランス ・体成分測定 ・ダンベルシェイプ ・体幹マニア
開 催 日	通年 全 10 教室
会 場	総合公園体育館 トレーニングルーム (ルーム利用者を対象にした無料プログラム)
内 容	トレーニングルーム利用者を対象に曜日・時間帯別に各種トレーニング教室を提供した。また、ルーム指導員より効果的な運動方法を的確にアドバイスできるよう、インボディー (体成分測定機器) を活用し、トレーニングルームの利用率の向上へ役立てた。
延べ参加人数	8,225 人

○スポーツ大会（小計**5**事業、延べ参加者数**951**人）

大会名	四街道オープン卓球大会
開催日	平成 26 年 11 月 1 日(土)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	総合公園体育館 20 周年を記念して、幅広い世代の競技力向上と生涯スポーツの推進、競技者間の交流を目的として開催した。
当日参加人数	360 人

大会名	フレンドシップバレーボール大会
開催日	平成 27 年 1 月 17 日(土)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	四街道市バレーボール協会・家庭婦人連盟の協力のもと、市内の中学生から一般女性までを対象とした、既存の所属チームの枠にとらわれないチーム編成によるリーグ戦方式の大会を開催。ゲームを通して選手たちに交流の場を提供し、選手間相互の親睦を深めることを目的として開催した。
当日参加人数	50 人

大会名	四街道総合公園杯ゴールデンエイジフットサル大会
開催日	平成 27 年 2 月 28 日(土)～ 3 月 1 日(日)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ・サブアリーナ
内容	幼児（来年度就学予定の子ども）、小学校低学年の児童を対象に市内及び近隣のサッカーチームを募集し、試合を通して交流を図ることにより参加者相互の親睦を深め、健全な心身の育成に寄与することを目的にフットサル大会を実施。
延べ参加人数	32 チーム 約 408 人

大会名	パパさんファミリーバレーボール大会
開催日	平成 27 年 3 月 28 日(土)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	四街道市バレーボール協会の協力のもと、市内で活動し、パパさん世代を主役とするバレーボールチームを対象に競技を通してチーム及び家族の結束力を深め、世代間交流を目的とした大会を開催。
当日参加人数	9 チーム 約 75 人

大会名	湾岸ネットワーク交流卓球大会
開催日	平成 26 年 9 月 14 日(日)
会場	浦安市総合体育館 メインアリーナ
内容	県内のスポーツ関係の 6 財団が提携する「湾岸ネットワーク」が主催し、関係市間の競技団体・競技者の交流や生涯スポーツの推進を目的として開催した。
当日参加人数	58 人

○学校支援事業（小計**5**事業、延べ参加者数**384**人）

大会名	ジュニアスポーツアカデミー（バスケットボールクリニック）
開催日	平成 26 年 7 月 5 日(土)・ 7 月 27 日(日)
会場	市内中学校体育館
内容	四街道市出身の現役プロバスケットボール選手を招へいし、中学バスケットボール部員を対象にクリニックを提供。技術レベルの向上及びアスリートとの交流を図ることで、これからの活動における競技意欲の喚起につなげる。
当日参加人数	128 人

大会名	ジュニアスポーツアカデミー（がんちゃんの卓球教室）
開催日	平成 27 年 3 月 25 日(水)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	元全日本優勝者による実演及び指導を受ける機会を提供し、技術レベルの向上に役立てる。また、アスリートとの交流を図ることで、これからの活動における競技意欲の喚起につなげる。
当日参加人数	58 人

大会名	ジュニアスポーツアカデミー（陸上）
開催日	平成 27 年 3 月 26 日(木)
会場	総合公園多目的運動場
内容	トップアスリートによる実演及び指導の機会を提供し、技術レベルの向上に役立てる。また、アスリートとの交流を図ることで、これからの活動における競技意欲の喚起につなげる。
当日参加人数	65 人

大会名	ジュニアスポーツアカデミー (明日夢プロジェクト四街道バレーボール教室)
開催日	平成 27 年 3 月 29 日(日)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	日本バレーボールリーグ機構の協力のもと元日本代表選手を中心とした元リーグ所属選手による実演及び直接的な指導の機会を提供し、技術レベルの向上に役立てる。また、アスリートとの交流を図ることで、これからの活動における競技意欲の喚起につなげる。
当日参加人数	75 人

○四街道SSC施設供用事業

市教育委員会からの受託により、市内唯一の総合型地域スポーツクラブの活動のため、通常休館日に総合公園体育館及び多目的運動場の施設を供用する事業を実施しました。

今年度も引き続き、開館準備業務及び館内清掃業務のための要員配置を行い、より快適にご利用いただける環境づくりに努めました。

事業名	四街道SSC施設供用事業
場所	総合公園体育館・多目的運動場
期間（実質供用日数）	通年（年間 36 日）

③地域振興事業（合計 **25** 事業、延べ参加者数 **12,502** 人）

市立公民館においては、社会教育事業として利用サークルの活動成果発表の場である「公民館まつり」を“みんなでつくる公民館まつり”をコンセプトに実行委員会が中心となって開催し、**3**館合わせて延べ約 **8,100** 人の市民に参加いただき、盛会裏に終了しました。

また、公民館に鹿放ヶ丘ふれあいセンターを加えて、地域の小学生を対象に、児童の自発的な学習意欲を引き出す学習支援及び書初め、料理教室等の体験学習の場である寺子屋を開催しました。開催にあたっては、地域の高校生や大学生と教員OBをはじめとした地域の大人の協力を得ました。寺子屋は、地域の異世代が交流する場であるとともに、高校生・大学生は回を重ねるなかで「チームよつてら」を立ち上げ、寺子屋の企画を主体的に行うなど青少年が積極的に地域とつながる貴重な場となっており、また、徒歩圏内に公立・私立合わせて **4** つの高校が集まる四街道で、**4** 校の理解と協力をいただき、学校の枠を超えてコミュニティを形成する青少年の居場所としても定着しつつあります。さらには、千葉県の『ちばコラボナビ』に地域の様々な主体と市民活動団体が協働で地域課題の解決に取り組んでいる事例として紹介され、加えて、同様の趣旨で新聞やテレビ等のマスメディアで取り上げられるなど、その活動が注目されております。今後も継続した活動ができるよう支援してまいります。

その他、鹿放ヶ丘ふれあいセンターにおいては、開拓 **70** 周年を見据え、「開拓魂を未来に引き継ぐ」ため、語り部育成講座をはじめました。

国民保養センター『鹿島荘』においては、「季節の湯」を引き続き開催したほか、地域住民が気軽に参加できる健康教室としてストレッチヨガ教室を増設しました。

都市公園においては、社会教育団体である市内ボーイスカウトやガールスカウトの協力のもと、総合公園キャンプ場に市内の幼稚園年長児が一堂に会した「エンジョイキャンプ」をはじめ、市民団体との協働による事業を一層強化しました。

○生涯学習（小計 **13** 事業、延べ参加者数 **11,756** 人）

事業名	総合公園エンジョイキャンプ
開催日	平成 26 年 5 月 20 日(火)
会場	総合公園キャンプ場

内 容	今回で 18 回目を迎える。市内ボーイ・ガールスカウトの協力のもと、市内幼稚園に通う年長児を対象に豊かな自然の中で初歩的なデイキャンプ体験と各種レクリエーションを実施。「食育」を大きなテーマとして掲げ、昼食時に園児たちへ用意するカレーの食材には、地産地消の観点から JA いんばの協力を得て、全て四街道産の食材を用いた。幼稚園児たちに良き思い出づくりの場と地元に対する愛着心の醸成を目的として事業を実施。
当日参加人数	368 人

事 業 名	公民館まつり
開 催 日	① 千代田公民館 平成 26 年 10 月 3 日(金)～ 5 日(日) ② 四街道公民館 平成 26 年 10 月 10 日(金)～ 12 日(日) ③ 旭公民館 平成 26 年 10 月 24 日(金)～ 26 日(日)
会 場	各公民館
内 容	日頃、公民館を拠点に活動しているサークルの学習成果の発表の場であることから、実行委員会を立ち上げ、中心になってまつりを運営。また、地域住民にも開かれた文化催事となっている。
延べ参加人数	① 2,900 人 ② 2,930 人 ③ 2,287 人 計 8,117 人

事 業 名	よつかいどう寺子屋
開 催 日	平成 26 年 10 月 18 日(土)から全 9 回土曜日開催
会 場	四街道公民館 2階会議室他
内 容	地域の大学生、高校生のボランティアグループ「チームよつてら」の協力のもと、地域の小学生の学習支援や体験学習の機会を提供。こどもの居場所であるとともに、教える側にとっても青少年の居場所となっている。
延べ参加人数	143 人

事 業 名	あさひ寺子屋
開 催 日	① 夏のかがやき 平成 26 年 8 月 4 日(月)～ 6 日(水) ② 冬の贈り物 平成 26 年 12 月 22 日(月)・ 27 日(土) ③ ようこそ春の寺子屋へ 平成 27 年 3 月 29 日
会 場	旭公民館 2階和室他
内 容	地域の大学生、高校生のボランティアグループ「チームよつてら」の協力のもと、地域の小学生の学習支援や体験学習の機会を提供。
延べ参加人数	① 177 人 ② 87 人 ③ 26 人 計 290 人

事業名	ちよだ寺子屋
開催日	① 夏休み 平成 26 年 8月 20 日(水)～ 22 日(金) ② 冬休み 平成 26 年 12月 25 日(木)～ 26 日(金) ③ 春休み 平成 27 年 3月 25 日(水)～ 26 日(木)
会場	千代田公民館
内容	地域の大学生、高校生のボランティアグループ「チームよつてら」の協力のもと、地域の小学生の学習支援の機会を提供。
延べ参加人数	① 106 人 ② 89 人 ③ 91 人 計 286 人

事業名	ふれあい寺子屋
日時	① 夏休み 平成 26 年 8月 5 日(火)・ 6 日(水) ② 冬休み 平成 26 年 12月 20 日(土)
会場	鹿放ヶ丘ふれあいセンター
内容	鹿放ヶ丘在住の教員OBや近隣の大学生、高校生の協力のもと、小学生に休暇中における学習環境を提供した。
延べ参加人数	① 70 人 ② 17 人 計 87 人

事業名	語り部育成講座
開催日	平成 26 年 11月 15 日(土)・ 22 日(土)・ 29 日(土)
会場	鹿放ヶ丘ふれあいセンター
内容	開拓 70 周年を見据え、開拓の歴史や魂を次の世代に引き継ぐ目的で、開拓1世の方を招き、語り部を育成する講座を実施。
当日参加人数	延べ 57 人

事業名	世界の家庭料理
開催日	① 平成 26 年 5月 23 日(金) 中国編 ② 平成 26 年 11月 26 日(水) アメリカ編 ③ 平成 27 年 2月 28 日(土) 韓国編
会場	旭公民館 2階調理実習室
内容	四街道市国際交流協会の共催のもと、様々な国・地域の家庭料理と一緒に作り、試食しながらその国の文化等を学ぶ場を提供。事業参加を通じて、地域における世代間交流の機会を作る。
延べ参加人数	① 26 人 ② 30 人 ③ 27 人 計 83 人

事業名	手作りすだれ教室
開催日	平成 26 年 6月 9 日(月)：すだれ作り 平成 26 年 6月 13 日(金)：のり巻作り

会 場	旭公民館 2階美術工芸室・調理室
内 容	地元四街道の竹について学び、採取した竹を使って巻きすだれを作製した後、すだれを使って太巻きづくりを体験。
当日参加人数	10人

事 業 名	夏休み工作教室
開 催 日	① 平成26年 7月 25日(金) ② 平成26年 8月 19日(火) ③ 平成26年 12月 26日(金)
会 場	① 鹿放ヶ丘ふれあいセンター ② 旭公民館 ③ 千代田公民館
内 容	四街道市レクリエーション協会の指導により、普段身近で使用している物から手づくりの遊び道具を作成し、交流しながら、夏休みの思い出作りの環境を提供する。また、事業参加を通じて、地域の大人とふれあう機会を作る。
当日参加人数	① 26人 ② 39人 ③ 19人 計 84人

事 業 名	陶芸教室
開 催 日	① 大人 平成26年 7月 10日(木)～8月 29日(金) ② 子供 平成26年 7月 19日(土)～8月 29日(金)
会 場	鹿放ヶ丘ふれあいセンター
内 容	施設にある陶芸窯を活用して、初心者向けに陶芸の体験教室を開催し、事業参加を通じて、地域の住民間の交流を図る。合わせて、ロビーにて作品展示会を行い、成果発表の場を設けた。
当日参加人数	① 13人 ② 14人 計 27人

事 業 名	ストレッチ・ヨガ教室
開 催 日	① 平成26年 6月 6日(金)～ 6月 26日(木) (全4回) ② 平成26年 7月 4日(金)～ 7月 24日(木) (全4回) ③ 平成26年 8月 1日(金)～ 8月 28日(木) (全4回) ④ 平成26年 9月 5日(金)～ 9月 25日(木) (全4回) ⑤ 平成26年 10月 3日(金)～10月 23日(木) (全4回) ⑥ 平成26年 11月 7日(金)～11月 27日(木) (全4回) ⑦ 平成27年 3月 6日(金)～ 3月 26日(木) (全4回)
会 場	国民保養センター鹿島荘
内 容	地域住民が気軽に集い、参加できる健康教室を開催した。
延べ参加人数	① 111人 ② 109人 ③ 93人 ④ 113人 ⑤ 107人 ⑥ 115人

事業名	四街道シネマ
日時	① 平成 26 年 4 月 23 日(水) 「綾小路きみまろ③」ほか 10 回 ② 平成 26 年 4 月 30 日(水) 「シャレード」ほか 9 回 ③ 平成 26 年 4 月 19 日(土) 「風と共に去りぬ」ほか 9 回 ④ 平成 26 年 4 月 4 日(金) 「ビルマの豎琴」ほか 6 回
会場	①四街道公民館 ②旭公民館 ③千代田公民館 ④鹿放ヶ丘ふれあいセンター
内容	【一般向け】 地域住民の交流の場としてや民生委員の協力のもと引きこもりを防ぐ目的で定期的に懐かしの名作映画を上映。 【親子向け】 感性の豊かさ向上の一助に、地域の幼児・児童を対象として情操教育に資する名作映画を上映。
延べ入場者数	① 570 人 ② 432 人 ③ 292 人 ④ 138 人 計 1,432 人

○地域安全啓発事業（小計 **6**事業 延べ参加者数 **103**人）

事業名	普通救命救急講習
開催日	① 平成 26 年 5 月 29 日(木)・ 30 日(金) (Ⅲ) 幼児・児童向け対象 ② 平成 26 年 6 月 10 日(火) (Ⅰ) 一般成人向け対象 ③ 平成 26 年 6 月 11 日(水) (Ⅰ) 一般成人向け対象 ④ 平成 26 年 11 月 13 日(木) (Ⅰ) 一般成人向け対象 ⑤ 平成 26 年 12 月 15 日(月) (Ⅰ) 一般成人向け対象 ⑥ 平成 27 年 3 月 19 日(木) (Ⅰ) 一般成人向け対象
会場	①旭公民館 ②総合公園体育館 ③文化センター ④鹿放ヶ丘ふれあいセンター ⑤千代田公民館 ⑥四街道公民館
内容	四街道市消防署から救急救命についての講義を受け、実際にAEDの取扱いを参加者に体験していただき、応急手当の重要性を学んでいた。
当日参加人数	① 24 人 ② 12 人 ③ 19 人 ④ 17 人 ⑤ 9 人 ⑥ 22 人 計 103 人

○公園コミュニティ推進・緑化推進活動（小計 **6**事業、延べ参加者数 **643**人）

事業名	総合公園 しぜん観察会
開催日	① 春 平成 26 年 4 月 5 日(土) ② 秋 平成 26 年 11 月 15 日(土)
会場	四街道総合公園
内容	四街道総合公園において、総合公園の植生調査の会の協力をいただき、園内で自生する「カタクリ」等の貴重種植物を市民に紹介するなど、四街道に存する豊かな自然を堪能する機会を市民に提供し、地元に対する愛着心を醸成することを目的として自然観察会を実施した。
当日参加人数	① 39 人 ② 22 人 計 61 人

事業名	公園樹木調査・樹木名プレート取付・紙とんぼ作り
開催日	平成 26 年 9 月 6 日（土）
会場	緑ヶ丘公園・けやき公園・桜ヶ丘南公園・新生公園
内容	市民の憩いの場である地域の街区公園において、四街道自然同好会の協力のもと、樹木調査を行うとともに樹木名の表示について、自治会、子供会の参加を得て樹木名プレートを作製してもらい取り付けた。 （四街道市レクリエーション協会の協力による紙とんぼ作りを同時開催）
当日参加人数	計 26 人

事業名	竹とんぼマイスター
開催日	平成 26 年 6 月 8 日（日）
会場	四街道第 1 児童公園
内容	昔の遊びを継承していく「伝承会」として、鹿渡 1 区自治会との共催により開催した。竹とんぼの製作と遊び方や竹馬の乗り方等、子ども会に参加する子どもたちに指導した。
当日参加人数	計 39 人

事業名	花ふれあい 2014
開催日	平成 26 年 7 月 24 日（木）
会場	物井さとくらし公園
内容	地域住民の協力を得て、公園花壇に花を植えることを通し、公園の緑化推進及び環境美化とともに公園に対する愛護心を感じていただくことを目的に実施した。
当日参加人数	計 8 人

事業名	苔玉づくり教室
開催日	平成 26 年 8 月 9 日（土）
会場	文化センター 2 階会議室 207 号室
内容	苔玉づくりを通して、緑を身近に触れ、緑化の大切さを感じる機会を提供し、また身近に緑を取り込むことからガーデニングなどの園芸を始められるきっかけづくりや公園や公園緑化などに興味を持っていただくことを目的として実施した。
当日参加人数	計 23 人

事業名	都市公園堆肥無償配布
開催日	平成 26 年 11 月～配布終了まで
会場	四街道中央公園、千代田近隣公園、ものいさとくらし公園、池花公園、わらび近隣公園、鷹の台公園 美しが丘近隣公園
内容	公園内の落ち葉を集積し堆肥化させ、市民への無料配布を行った。ゴミ処理経費の削減及びエコ活動でもあり、質の良さで市民からも大変好評をいただいている。
当日参加人数	計 486 人

○まちづくり市民活動サポート

市コラボ事業に採択された事業の後援をはじめ、会場設営等の事業実施に関わることについて、活動をサポートしました。

団体名	四街道サクラソウの会
内容	市の花「サクラソウ」の市内への普及を目的に、植え替え講習会や市役所玄関ロビーをはじめとした市内公共施設での展示会、総合公園での植生に関してサポートしている。
団体名	ふる一つばすけっと
内容	市内で買い物支援サービスを提供するためのタブレット端末維持費等に関してサポートしている。

○ドラマチック四街道プロジェクト推進

平成**26**年度は、ナビゲーター役を務めるキャラクターのよつぼくんについて、市内のみならず市外でも認知度の向上を図るため、市に協力し、アクアマラソンや千葉マリスタジアムなど集客力がある市外の大規模イベントに出向き、四街道をアピールしました。

○地域振興財団ニュースの発行（計**6**回発行 総発行部数 **232,618**部）

施設の利用申込方法や自主事業などを周知するため、地域振興財団ニュースを**6**回発行しました。

発 行 号	夏号(7月) 秋号(9月) 冬号(12月) 新春号(1月) 春号(2月・3月)
主な記載内容	自主事業、施設の利用案内、自転車登録の申込方法、財団臨時職員登録者募集等
発 行 部 数	① 36,800 部 ② 36,800 部 ③ 48,800 部 ④ 36,800 部 ⑤ 36,800 部 ⑥ 36,618 部 計 232,618 部 配布は各回、市シルバー人材センター会員による市内全世帯への各戸配布による。ただし③のみ、新年度自転車駐車場申し込みの周知のため、一部新聞折り込みによる隣接する市外への配布を行った（ 12,000 部）。

④公の施設の管理運営事業

財団の事業の拠点となる施設について、四街道市から指定された指定管理者として利用しやすい環境づくりと効果的なサービスの提供に努めながら、多くの個人や団体を構成する地域住民が各施設の設置目的に沿った利用に供し、文化、スポーツ等の普及振興を通じて地域コミュニティの活性化に努めました。

1) 文化センター

市民の文化、教養の向上及び福祉の増進を図る設置目的のため、公益目的のために、施設及び設備の提供及び施設維持管理業務を行いました。

運営面では、建物設備の保守や修繕のための休館（第14月曜日）を除いた月曜日を開館するなど開館日を拡大し、また、市内学校への使用料の減額対応をはじめとした多彩な弾力的運用基準を定めて運用し、施設の効率的な運営と利用の振興を図りました。

(施設利用状況)

区 分		平成26年度	平成25年度	増 減	増減率
大 ホ ール					
使 用 可 能 日 数		314 日	221 日	93 日	42.1%
使 用 件 数		190 件	172 件	18 件	10.5%
利 用 率		60.5%	77.8%	△17.3%	△22.2%
練 習 室・リハーサル室					
使 用 可 能 日 数		225 日	124 日	101 日	81.5%
使 用 件 数		45 件	23 件	22 件	95.7%
利 用 率		20.0%	18.5%	1.5%	8.1%
展 示 ホ ール					
使 用 可 能 日 数		335 日	308 日	27 日	8.8%
使 用 件 数		120 件	85 件	35 件	41.2%
利 用 率		35.8%	27.6%	8.2%	29.7%
会 議 室					
使 用 可 能 日 数					
内 訳	2 階 会 議 室	335 日	307 日	28 日	9.1%
	3 階 会 議 室	338 日	338 日	0	0%
利用件数/利用率		3,893 件	3,781 件	112 件	3.0%
内 訳	2 階 会 議 室	2,202 件	2,121 件	81 件	3.8%
		54.8%	57.6%	△2.8%	△4.9%
	3 階 会 議 室	1,691 件	1,660 件	31 件	1.9%
		71.5%	70.2%	1.3%	1.9%

※ 2階会議室と3階会議室の使用可能日数の差異は、学習室の開館に伴い発生したものである。

(利用料金・使用料)

区 分	平成26年度	平成25年度	増 減	増減率
大 ホ ー ル	16,001,210円	15,279,820円	721,390円	4.7%
練習室・リハーサル室	57,410円	32,970円	24,440円	74.1%
展 示 ホ ー ル	391,540円	536,830円	△145,290円	△27.1%
2 階 会 議 室	10,815,190円	11,304,940円	△489,750円	△4.3%
3 階 会 議 室	6,167,710円	6,011,570円	156,140円	2.6%
合 計	33,433,060円	33,166,130円	266,930円	0.8%

※ 公益目的以外の利用目的で施設を利用に供する事業を含むが収益事業に配賦している。

2) 市立公民館（四街道公民館・旭公民館・千代田公民館）

今年度から四街道公民館を加え、市内全ての公民館について、社会教育の機関としての機能の発揮を目指し、地域住民のために、実際生活に即する教育、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する設置目的のため、公益目的のために、施設及び設備の提供及び施設維持管理業務を行いました。

(施設利用状況)

ア 四街道公民館

区 分	平成26年度	平成25年度	増 減	増減率
開 館 日 数	335日	199日	136日	68.3%
ホ ー ル	23,837人	13,039人	10,798人	82.8%
会 議 室	10,987人	5,693人	5,294人	93.0%
和 室	8,523人	2,672人	5,851人	219.0%
視 聴 覚 室	7,578人	3,734人	3,844人	102.9%
調 理 室	4,441人	946人	3,495人	369.5%
工 作 室 I	3,890人	2,521人	1,369人	54.3%
工 作 室 II	4,132人	2,125人	2,007人	94.4%
ロ ビ ー	2,723人	1,384人	1,339人	96.7%
合 計	66,111人	32,114人	33,997人	105.9%

※ 平成25年度のうち、アスベスト工事により、4月～6月まで調理室・和室・ロビーの使用は無し、加えて耐震補強工事により11月～3月まで全館休館した。

イ 旭公民館

区 分	平成26年度	平成25年度	増 減	増減率
開 館 日 数	340 日	339 日	1 日	0.3%
ホ ー ル	14,684 人	16,491 人	△1,807 人	△11.0%
会 議 室 1・2	11,884 人	11,648 人	236 人	2.0%
美 術 工 芸 室	4,616 人	4,546 人	70 人	1.5%
談 話 室	5,919 人	6,552 人	△633 人	△9.7%
相 談 室	3,608 人	3,489 人	119 人	3.4%
会 議 室 3	2,357 人	2,376 人	△19 人	△0.8%
和 室	4,637 人	5,491 人	△854 人	△15.6%
視 聴 覚 音 楽 室	5,775 人	7,209 人	△1,434 人	△19.9%
調 理 室	2,588 人	2,738 人	△150 人	△5.5%
合 計	56,068 人	60,540 人	△4,472 人	△7.4%

ウ 千代田公民館

区 分	平成26年度	平成25年度	増 減	増減率
開 館 日 数	286 日	340 日	△54 日	△15.9%
ホ ー ル	13,779 人	18,183 人	△4,404 人	△24.2%
第 1 学 習 室	4,272 人	4,808 人	△536 人	△11.1%
第 2 学 習 室	3,577 人	4,670 人	△1,093 人	△23.4%
和 室	4,704 人	6,165 人	△1,461 人	△23.7%
団 体 活 動 室	2,408 人	2,765 人	△357 人	△12.9%
調 理 実 習 室	1,767 人	2,507 人	△740 人	△29.5%
音 楽 室	6,790 人	9,905 人	△3,115 人	△31.4%
視 聴 覚 室	3,988 人	5,566 人	△1,578 人	△28.4%
美 術 工 芸 室	1,242 人	1,596 人	△354 人	△22.2%
陶 芸 舎	453 人	505 人	△52 人	△10.3%
合 計	42,980 人	56,670 人	△13,690 人	△24.2%

※平成26年度のうち、空調設備工事により、平成26年10月6日から11月30日まで全館休館

3) 国民保養センター鹿島荘

開設40年が経過し、施設の老朽化が顕著ですが、主に市内の熟年、老年層の方々の憩いとコミュニティ活動を醸成する場として、安全に安心して利用いただくことができるよう衛生管理に関しては細心の注意を払うとともに、大・小浴場では、年間5回、季節ごとにショウブの湯などの『季節の湯』を企画し、好評をいただきました。市内では稀有な公共浴場ですので、更なる市民サービスの向上に向け、利用者の声をききながら、充実に努めてまいります。

(施設利用状況)

区 分	平成26年度	平成25年度	増 減	増減率
開 館 日 数	306 日	305 日	1 日	0.3%
有 料 利 用 者 数	352 人	204 人	148 人	72.5%
無 料 利 用 者 数	17,695 人	16,761 人	934 人	5.6%
合 計	18,047 人	16,965 人	1,082 人	6.4%
使 用 料	108,520 円	65,330 円	43,190 円	66.1%

4) 鹿放ヶ丘ふれあいセンター

市民が連帯感と相互理解を深め、あわせて快適で文化的な地域づくり活動及び生涯学習活動を総合的に推進する設置目的の達成と、地域社会の利益や機能向上など公益目的へ寄与するために、施設及び設備の提供及び施設維持管理業務を行いました。

設置目的に基づく地域コミュニティの交流拠点となる施設として、地元敬老会開催への協力、国際交流協会の姉妹都市交流事業、市の花サクラソウ展や四街道よいところ景観展など各種団体の事業への協力を積極的に行い、関係者から好評を得ました。また、歴史民俗資料室に関連して、歴史継承の推進と来場者対応の向上を目的に、開拓の歴史の語り部育成に着手しました。

(施設利用状況)

区 分	平成26年度	平成25年度	増 減	増減率
ホ ー ル	17,080 人	17,291 人	△211 人	△1.2%
大 広 間	3,664 人	3,494 人	170 人	4.9%
陶 芸 室	1,769 人	1,721 人	48 人	2.8%
陶 芸 窯	419 人	255 人	164 人	64.3%

会 議 室	5,331 人	4,096 人	1,235 人	30.2%
和 室	2,113 人	1,528 人	585 人	38.3%
歴 史 民 俗 資 料 室	505 人	689 人	△184 人	△26.7%
学 習 室	496 人	525 人	△29 人	△5.5%
合 計	31,377 人	29,599 人	1,778 人	6.0%
陶 芸 窯 使 用 料	110,000 円	90,000 円	20,000 円	22.2%

5) 温水プール

開設 34 年が経過し、施設設備の老朽化が著しく進行していることから、お客様の『安心・安全』を最優先とした施設内外の事故の未然防止とプール水の水質管理等の徹底をはじめとする衛生管理に努めました。また、施設の点検業務等を着実に実施し、状況を把握するとともに、設備の故障等の発生時には、市教育委員会と連携しながら機敏かつ適切に対応しました。

利用の振興に向けては、昨年度に引き続き、水抜き清掃前のプール水を有効活用し、夏休みを前にした水難事故防止の啓発活動として、みそら小学校を対象に着衣遊泳の場として施設を提供しました。また、高齢者層のプール利用者の増加に対応したウォーキング専用コースの設置や子供・親子向けに浮き輪や空気入れ、水泳帽子の貸し出しなど、利用者の声を活かした運営に努めました。

(施設利用状況)

区 分	平成 26 年度	平成 25 年度	増 減	増減率
開 館 日 数	309 日	307 日	2 日	0.7%
個 人 利 用 者 数	37,802 人	36,648 人	1,154 人	3.1%
水泳教室参加者数	2,261 人	2,457 人	△196 人	△8.0%
団 体 利 用 者 数	3,530 人	3,002 人	528 人	17.6%
専 用 利 用 者 数	4,499 人	4,321 人	178 人	4.1%
合 計	48,092 人	46,428 人	1,664 人	3.6%
使 用 料	8,416,453 円	8,132,422 円	284,031 円	3.5%

6) 都市公園

市民の憩いの場、多様な活動の場として安全・安心かつ快適にご利用いただけるよう、遊具等の点検・整備を定期的実施し、遊具の不良箇所を把握した場合については速やかに使用中止等の措置を講じるとともに、市担当課へ報告し、事故の未然防止を図りました。街区公園については、財団の「公園清掃協力制度」を活用し、**34**の区・自治会と**92**箇所の街区公園を協働管理しました。

また、平成**26**年度が新たな指定管理期間に入ることを機に、経費の縮減及び地球環境へ配慮した社会的取り組みとして、公園や緑地の植栽管理で生じた草木等の処理方法について見直しを図りました。従来、草刈や剪定で生じた草木類については、市外業者へ廃棄処理を委託してきましたが、**26**年度より市シルバー人材センターとの協働事業として、財団が所有する大型樹木粉碎機を貸し出し、剪定後の枝や樹木等を細かく破碎し、堆肥化するリサイクル事業を試験的に実施しています。

(施設利用状況)

ア 四街道中央公園野球場

区 分	平成26年度	平成25年度	増 減	増減率
開 場 日 数	306 日	306 日	± 0 日	± 0 %
専用使用可能数	1,556 件	1,698 件	△ 142 件	△ 8.4 %
専 用 使 用 数	645 件	615 件	30 件	4.9 %
利 用 率	41.5 %	36.2 %	5.3 %	14.6 %
グラウンド使用料	380,830 円	418,940 円	△ 38,110 円	△ 9.1 %
ナイター使用料	343,400 円	267,750 円	75,650 円	28.3 %
使 用 料 合 計	724,230 円	686,690 円	37,540 円	5.5 %

イ 四街道中央公園、近隣公園庭球場

区 分	平成26年度	平成25年度	増 減	増減率
開 場 日 数	1,500 日	1,529 日	△ 29 日	△ 1.9 %
使 用 可 能 数	15,636 件	15,856 件	△ 220 件	△ 1.4 %
使 用 数	6,377 件	6,798 件	△ 421 件	△ 6.2 %
利 用 率	40.8 %	42.9 %	△ 2.1 %	△ 4.9 %
使 用 料	5,181,610 円	3,720,730 円	1,460,880 円	39.3 %

※ 使用料は、文化センター及び鷹の台公園で販売した庭球場使用券の売上分である。

ウ 四街道中央公園水泳場（平成 26 年 7 月 19 日～8 月 31 日開場）

区 分	平成 26 年度	平成 25 年度	増 減	増減率
個 人 利 用 者 数	6,572 人	7,536 人	△964 人	△12.8%
団 体 利 用 者 数	1,460 人	864 人	596 人	69.0%
合 計	8,032 人	8,400 人	△368 人	△4.4%
使 用 料	709,970 円	912,170 円	△202,200 円	△22.2%

※ 団体利用者数には、小学校プール開放事業による利用者数 1,328 人（前年比 585 人増）を含む。

エ 総合公園キャンプ場

区 分	平成 26 年度	平成 25 年度	増 減	増減率
開 場 日 数	242 日	304 日	△62 日	△20.4%
デ イ キ ャ ン プ	265 件	259 件	6 件	2.3%
宿 泊 キ ャ ン プ	14 件	18 件	△4 件	△22.2%

オ 総合公園庭球場

区 分	平成 26 年度	平成 25 年度	増 減	増減率
開 場 日 数	304 日	193 日	111 日	57.5%
使 用 可 能 数	9,728 件	6,116 件	3,612 件	59.1%
使 用 数	6,341 件	4,191 件	2,150 件	51.3%
利 用 率	65.2%	68.5%	△3.3%	△4.8%
使 用 料	2,794,380 円	862,800 円	1,931,580 円	223.9%

※ 平成 25 年度のうち、オムニコート全面張替工事により、9 月 1 日から 12 月 27 日まで休場。

※ 使用料は、体育館で販売した庭球場使用券の売上分である。

7) 総合公園体育施設

市内におけるスポーツ活動の中心拠点として、市民が安全で安心できるスポーツ環境を提供できるよう、公益財団法人日本体育施設協会認定の体育施設管理士及び体育施設運営士の資格者を配置。危険を内在するスポーツの特性を理解しつつ、施設・設備の予防保全、安全点検を重視し、安心して利用していただけるよう環境整備に努めました。さらに、乳幼児連れのお客様にも安心して来館いただけるよう、体育館内多目的トイレにベビーベットを設置したほか、スポーツ大会等が開催される際はもちろん、日常においても天候や気温を考慮し、開館時間を早める等、市民の目線に立ってサービスの改善を行いました。

また、防災・救急対策として、昨年度に館内エレベーター内に設置した被災用品のほか毛布・防寒シート、AED使用時におけるプライバシー保護を目的とした専用テント、熱中症の対策として経口補水液を館内に用意し、合わせて、赤十字救急法救急員資格者や消防普通救命講習を受講した職員を配置し、万が一の対応に備えるなど、市内唯一の広域避難所として、事前の対策を充実させると同時に日頃から安心してご利用いただける環境づくりに努めました。

(施設利用状況)

ア 野球場

区 分	平成26年度	平成25年度	増 減	増減率
開 場 日 数	290 日	260 日	30 日	11.5%
専用使用可能数	1,219 件	1,042 件	177 件	17.0%
専用使用数	499 件	554 件	△55 件	△9.9%
利 用 率	40.9%	53.2%	△12.3%	△23.1%
使 用 料	510,120 円	677,900 円	△167,780 円	△24.7%

イ 多目的運動場

区 分	平成26年度	平成25年度	増 減	増減率
開 場 日 数	280 日	316 日	△36 日	△11.4%
専用使用可能数	1,149 件	1,097 件	52 件	4.7%
専用使用数	761 件	726 件	35 件	4.8%
利 用 率	66.2%	66.2%	±0%	±0%
個人使用者数	59 人	41 人	18 人	43.9%
SSC 使用者人数	965 人	1,140 人	△175 人	△15.4%
使 用 料	478,870 円	507,550 円	△28,680 円	△5.7%

※開場日数には、四街道SSC（総合型地域スポーツクラブ）活動日数36日を含む。

ウ 体育館

区 分		平成26年度	平成25年度	増 減	増減率
開 館 日 数		342 日	341 日	1 日	0.3%
専 用 使 用 数		5,185 件	5,196 件	△11 件	△0.2%
内	メインアリーナ	2,482 件	2,525 件	△43 件	△1.7%
	サブアリーナ	41 件	48 件	△7 件	△14.6%

訳	第 1 武 道 場	643 件	619 件	24 件	3.9%
	第 2 武 道 場	1,025 件	984 件	41 件	4.2%
	弓 道 場	320 件	303 件	17 件	5.6%
	第 1 会 議 室	345 件	367 件	△22 件	△6.0%
	第 2 会 議 室	329 件	350 件	△21 件	△6.0%
専 用 使 用 者 数		93,170 人	89,565 人	3,605 人	4.0%
個 人 使 用 人 数		43,899 人	40,569 人	3,330 人	8.2%
内訳	トレーニングルーム	32,040 人	28,400 人	3,640 人	12.8%
	サブアリーナ他	11,859 人	12,169 人	△310 人	△2.5%
SSC 使用者人数		11,546 人	11,048 人	498 人	4.5%
合 計		148,615 人	141,182 人	7,433 人	5.3%
使 用 料		17,961,520 円	17,208,960 円	752,560 円	4.4%

※ 開館日数には、四街道 SSC（総合型地域スポーツクラブ）活動日数 36 日を含む

【収益事業等 その他 1】

施設の管理運営事業、貸与事業及び物品販売等のサービスを提供する事業

① 公益目的以外の施設の管理運営事業

1) 駐車場・自転車駐車場

市民に対して施設の利便性を高めるとともに、施設を快適に安心してご利用していただけるよう環境づくりに努めながら利用の促進を図りました。

利便性向上の面では、電動アシスト自転車や子供乗せ自転車など幅広く重量がある自転車向けに、容易に駐車いただける「おもしろスペース」を設けたほか、南口駐車場では、大型二輪バイクの駐車スペースが足りないとの利用者の声を受け、原付自転車と区分けするため施設内にて大型車専用の駐車スペースを設けました。

快適性の面では、南口第2自転車駐車場で、鳥の糞害に関する苦情を利用者からメールにていただき、施設の水洗い対応とともに、剣山ピンの取付工事を行い、侵入防止の対策をとりました。

安全性の面では、市内女子高校生の利用者の保護者より、屋内施設内での痴漢被害（スカート内の覗き行為）の相談を受け、その防止策として階段下部分への目隠しボードの取付工事を行いました。

自転車登録申込みに関しては、手続きの簡素化による利便性の向上を図るため、インターネットからの申込みを可能とすべく、システムの構築を平成28年度利用登録分からの本格的導入を目指して、鋭意進めています。

(施設利用状況)

ア 市営駐車場

区 分	平成26年度	平成25年度	増 減	増減率
二 輪 車 利 用 台 数	70,643 台	69,719 台	924 台	1.3%
四 輪 車 利 用 台 数	40,499 台	38,439 台	2,060 台	5.4%
使 用 料	21,413,300 円	20,351,500 円	1,061,800 円	5.2%

イ 市営自転車駐車場

区 分	平成26年度	平成25年度	増 減	増減率
登 録 台 数	5,988 台	6,020 台	△32 台	△0.5%
登 録 追 加 台 数	854 台	890 台	△36 台	△4.0%
合 計	6,842 台	6,910 台	△68 台	△1.0%
自 転 車 登 録 料	25,540,380 円	25,864,230 円	△323,850 円	△1.3%
一 時 利 用 台 数	54,422 台	47,985 台	6,437 台	13.4%
一 時 利 用 料	5,404,200 円	5,229,600 円	174,600 円	3.3%

原付自転車登録台数	157 台	177 台	△20 台	△11.3%
原付自転車登録料	1,188,410 円	1,326,030 円	△137,620 円	△10.4%

※ 登録台数には特別登録 58 台分（うち市外 4 台）、登録追加台数には 3 台分（うち市外 1 台）を含む。

② 財団の目的を達成するため、消耗品等の販売及び貸出等のサービスを行う事業

気軽に水泳に親しんでいくことを目的に温水プールで水泳用品を受託販売したほか、ドラマチック四街道プロジェクトのナビゲーターキャラクターの「よつぼくん」をデザインしたランドセルカバーをはじめとしたグッズ販売を行い、市内の周知に努めました。

事業名	場所	備考
水泳用品販売	温水プール	取扱品目数 16 点
よつぼくんグッズ	文化センターほか	新小学 1 年生用ランドセルカバー、地域の安全啓発用のぼり、消防団員募集周知用クリアファイル等

③ 施設内に設置した飲料その他の物品の自動販売機の管理業務の対価を自動販売機手数料として収入する事業

各施設に設置した自動販売機については、施設内での水分補給など利用者に欠かせないサービスであることに加え、大規模災害発生等の非常時には市民の避難場所となることから、緊急時の飲料無償提供や AED（体外式除細動器）、うがい機等の効果的な機能をセットし、市民の安全対策の向上につなげました。

事業名	場所	実施月	備考
自動販売機設置	管理施設	通 年	設置台数 39 台

④ 利用者・地域住民の利便を図るため、コピー、FAX等のサービスの提供を行う事業

内 容	場 所	実施月	備 考
コピーサービス	文化センター	通 年	使用料は財団収入
	市立公民館		使用料は市に納入
	ふれあいセンター		使用料は財団収入
印刷機サービス	市立公民館	通 年	使用料は市に納入
	ふれあいセンター		使用料は財団収入
FAXサービス	文化センター	通 年	使用料は財団収入

2. 会議開催状況

(評議員会)

区 分	開催年月日	議 題
第 1 回	平成26年 5月16日	報告第1号 平成25年度公益財団法人四街道市地域振興財団事業 報告について 議案第1号 平成25年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支 決算について
第 2 回	平成27年 2月 9日	議案第1号 評議員の選任について 報告第1号 平成26年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支 補正予算(第2号)について 報告第2号 平成27年度公益財団法人四街道市地域振興財団事業 計画及び収支予算について

(理事会)

区 分	開催年月日	議 題
第 1 回	平成26年 4月 1日	1. 理事長の選出について 2. 専務理事の選出について
第 2 回	平成26年 5月14日	議案第1号 平成25年度公益財団法人四街道市地域振興財団事業 報告について 議案第2号 平成25年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支 決算について 議案第3号 平成26年度第1回評議員会の開催について
第 3 回	平成26年 11月27日	議案第1号 平成26年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支 補正予算(第1号)について 報告第1号 職務執行状況について
第 4 回	平成27年 2月 3日	議案第1号 公益財団法人四街道市地域振興財団給与規程の一部を 改正する規程の制定について 議案第2号 平成26年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支 補正予算(第2号)について 議案第3号 平成27年度公益財団法人四街道市地域振興財団事業 計画について 議案第4号 平成27年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支 予算について 議案第5号 第2回評議員会の開催について

第 5 回 (書面)	平成27年 3月31日	議案第1号 給与規程の一部を改正する規程の制定について
---------------	----------------	-----------------------------

3. 職員状況

平成27年3月31日現在

区 分	当年度末職員数	前年度末職員数	増 減
事務局長	1 人	1 人	0 人
マネージャー	3人 (他、事務取扱1人)	2 人	1 人
チーフリーダー	1人 (他、事務取扱3人)	3人 (他、事務取扱2人)	△ 2 人
チーフ	10 人	10 人	0 人
合 計	15 人	16 人	△ 1 人